

さいくうあと通信

発行 明和町 斎宮跡・文化観光課
 (三重県多気郡明和町大字馬之上 945 番地)
 電話：0596-52-7126 FAX：0596-52-7133
 E-mail：saikuuato@town.mie-meiswa.lg.jp

県指定史跡・坂本古墳群を 「坂本古墳公園」として整備しました!!



坂本 1 号墳から出土した「金銅装椎頭大刀」(上) とレプリカ (下)

斎宮跡・文化観光課では、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(通称：歴まち法) の認定を受け、明和町歴史的風致維持向上計画に基づき、県指定史跡の坂本古墳群を公園として整備しました。芝生養生期間を終え、平成 30 年 1 月 20 日より一般開放しています。



整然と一直線に並ぶ古墳
 (手前から 3 号、2 号、1 号)

公園の整備では、過去の発掘調査の成果に基づき、坂本 1 号墳、2 号墳、3 号墳の墳丘を復元するとともに、古墳周辺を散策できる歩道やベンチ、トイレなども整備しました。



また、平成 30 年 1 月 20 日に公園の整備報告および古墳群の説明会を開催し、県外を含む 70 名の方にお越しいただきました。

<坂本古墳公園> 場所：三重県多気郡明和町大字坂本 1192-4
 駐車場：有 (約 5 台) トイレ：有

～整備前の坂本 1 号墳～



発掘調査前
 (平成 7 年、東側から撮影)



発掘調査前、樹木伐採後
 (平成 7 年、東側から撮影)



発掘調査中
 (平成 7 年、北東側から撮影)



発掘調査後
 (平成 22 年、東側から撮影)

< 坂本古墳群の概要 >

- 造られた時代 : 古墳時代後期 (今から約 1400 年前)
- 古墳の数 : 現存計 6 基
- 古墳の形 : 前方後方墳 : 1 号墳、方墳 : 2~4、6、8 号墳、前方後円墳? : 5 号墳
- 古墳内部 : 1~3 号墳 : 木棺直葬 (棺や骨は残っていませんでした。)、ほかは未調査
- 発掘調査 : 明和町教育委員会、明和町
平成 7 (1995 年) ~ 平成 13 年 (2001 年)、平成 24 年 (2012 年)
- 県史跡指定 : 平成 16 年 (2004 年) 1 月 19 日、追加指定 : 平成 24 年 (2012 年) 3 月 9 日



< 坂本古墳群の特徴 >

坂本古墳群は地元では「坂本百八塚」とも呼ばれ、150 基以上の古墳があった大古墳群でしたが、昭和 10 年ごろからの開墾によって、ほとんどが破壊されてしまいました。しかし、当時、三重県史跡名勝天然記念物調査会委員であった鈴木敏雄氏の保存要望によって、1 号墳周辺は保存地区として破壊から守られました。その後、平成 7 年から 1~6 号墳、8 号墳の発掘調査が行われ、その内容が明らかになりました。1 号墳が、古墳時代後期には珍しい前方後方墳であることがわかり、その副葬品には金銅装頭椎大刀が供えられていました。そのため、1 号墳に葬られていた人はこの地域の王様のような存在であり、当時の最高権力である大和朝廷 (奈良県にあった) とも密接な関係を持っていたことがわかりました。このような人の存在が、坂本のすぐ南に、斎宮寮という国家的な組織が造られるきっかけになったのかもしれない。